

新年度 塾生募集

2023年3月6日(月)より
新学期開講 ※時間割(曜日)については各校舎にお問い合わせ下さい

一人ひとりをきちんと見る

中学生

神田塾は、授業の基本形態は一斉授業です。良い意味で競い合い、共に伸びるという点では、ある程度的人数で授業を行った方がよい事を私たちは経験的に知っているからです。しかし、一人ひとりをしっかりと見る、という神田塾として当たり前な点からすれば、例えば、一人ひとりのノートをしっかりチェックする、成績をチェックし、勉強法をアドバイスしたり、志望校

を決めたり、あるいは将来の進路についてアドバイスをおくる等を考えた場合、私たちは適正人数は1クラス15名程度と考え、実際にそのようにクラス設定をしています。ノートをきちんとチェックすること(コメントも書くとかかなりの時間を要しますが、宿題ノート等提出してもらったものについては必ず行っています)、励まし等の声かけをすること、ご家庭と連絡を取り合う事等、お預かりしている塾生一人ひとりをきちんと見させて頂く事は当然の、私どもの使命と考え、日々行動しています。



学年	中学3年生	中学2年生	中学1年生
クラス※①	H・E・S ※②	H・E	H・E
指導科目	英・数・国・理・社	英・数・国・理・社	英・数・国・理・社
週回数/時間帯	週3回/19:20~21:50	週3回/19:20~21:50	週2回/19:20~21:50
受講料(月額)	22,550円(税込)	22,550円(税込)	20,350円(税込)
指導内容	<p>■ 中学3年間で要求される「基礎力」の徹底をまず図ります。中3の通常授業と平行して中2までの重要ポイントの確認を行う中で、確実に高校入試に耐えうる実力を身に付けていただきます。「応用力」も確実な「基礎力」があてはじめて発揮されるものです。</p> <p>■ Hクラス(Sクラス)においてはさらに進んでハイレベルな問題にも数多く当たります。柔軟な思考力を養い、プラスアルファの知識を身につけた上で難関校合格に要求される高水準の実力を身につけていただきます。</p> <p>■ 「神田塾の定期テスト対策」と言われるように各中学の進度・試験範囲を完全に把握した上で各中学ごとに完全対応いたします。→※(a)9月以降は「土曜講習」を開講します。本格的な入試問題をきめ細かく解説していく中で確実に実力を高めていきます。12月以降は「日曜講習「ザ・ファイナル」」を開講します。入試予想模擬テストを中心とした総まとめをする中「第一志望校合格」に耐えうる高い応用力と実戦力を養います。</p> <p>■ 「塾生個別」指導→※(b)</p> <p>※①:教室によりクラス設定は異なります。 ※②:Sクラスは「旭丘」、「明和」高校を志望する生徒のためのクラスです。</p>	<p>■ 勉強面では3年間で最も要となる学年です。自分の行きたい高校はどこかという目標を早めに決め、学習に対するモチベーションアップを図ります。</p> <p>■ 緊張感が薄れがちな学年であることを十分に考えたうえで部活との両立を考慮し「無理・無駄」のない効率的な学習方法を伝えていきます。</p> <p>■ 「わからないところは今解決する」を第一に考え、授業後も不明点はどんどん質問できるような雰囲気作りを心掛けます。</p> <p>■ 春期・夏期・冬期の各講習会では「今までの総復習」を確実に行う中で受験学年に「末消化分野」を残さないようにします。加えて、上位校を受験するのに必要とされるレベルの高い「応用・発展問題」にも数多くあたります。(神田塾では、中2終了までにどれほど実力をつけたかで、ほぼ70~80%程高校受験が決まると考え、指導に当たっています。)</p> <p>■ 「定期テスト対策授業」→※(a)</p> <p>■ 「塾生個別」指導→※(b)</p>	<p>■ 小学校とは明確に違う学習の質・量にしっかり対応できる力を身につけていきます。部活が始まってからも「無理・無駄」のない効率のよい学習方法を伝授します。</p> <p>■ 教科書の改訂に伴い、圧倒的に難しくなった中学の学習内容。英語・数学はもちろん、小学校とは全く難易度の異なる国語・理科・社会にもしっかりと対応致します。</p> <p>■ 3月に中1の内容を学習するため、学校が始まってからも余裕のあるスタートが切れます。最初の定期試験で上位にランクインすることで「やる気」と「自信」をつけてもらいます。</p> <p>■ 春期・夏期・冬期の各講習会では、再度きちんと「基礎固め」をするのはもちろん、早くから高校入試を意識し、勉強に取り組んでもらうように、「応用問題」にも数多くあたります。</p> <p>■ 「定期テスト対策授業」→※(a)</p> <p>■ 「塾生個別」指導→※(b)</p>

※(a)「定期テスト対策授業」について i)、ii)ともに無料です。

i)「土・日対策授業」

各中学のワーク・プリント類等きちんと把握し、原則、中学別に対策授業を行います。十分に吟味して用意した対策プリントを使い、しっかりと解説を加えます。定期テストを毎回「きちんとこなす」ことで、「実力」アップと、「内申点」の確保を図ることはもちろん、「結果」を出すことで高校入試に挑む意識を高めることが主眼です。

ii)「直前対策授業」

「土・日対策授業」では、「結果」を出すには足りない、と担当講師が判断した場合は、直ちに「直前対策授業」を加えます。定期テストを毎回「きちんとこなす」その積み重ねが高校受験の大きな力となる(無論、それだけでは足りませんが)という考えのもと、「直前対策授業」も、中1~中3とも、ほぼ毎回行っています。

※(b)「塾生個別」指導について

・特定の科目を強化したい、という生徒さんのために行っているものです。集団授業を担当している講師(神田塾は全て専任講師です。))が見せてもらう為、受講する生徒さんの力を十分に把握した上での「個別指導」となるので、メリットは大きいと思います。対象は、塾生に限らせていただきます。あくまで通常授業を受講して頂くことが基本で、この点は、当塾の「ある程度以上の量をこなさないと質は上がらない。」という考えに基づいています。

●小学5,6年生については「塾生個別」のみで承ります。詳しくはお問い合わせください。

神田塾の取り組み

高い学力の習得

①高い学力の習得

神田塾では、丸39年間主要5教科の完全指導を行ってきました。予習形式の授業で、授業時間をしっかりと確保することにより、極力生徒さんの負担を減らし、かつ、「実力を伸ばし結果を出してもらう」ことに傾注しています。定期テスト前の「対策授業」も加えると、かなりの時間になりますが、これからさらに本格化する「新学習指導要領」に基づく学習においては、このことが大きく効いてくると思えます。(授業内容でも、特に、数学・英語を中心に、中1からレベルの高い問題に数多くあたることにより、**早くから高校入試を意識してもらい**、かつ、動機づけの一つとしています。)ある程度の量をこなさないと、質は上がりません。「確とした学力」を身につけるには、どうしてもそれなりの勉強時間が必要なのです。また、「自信」をつけてもらう、という理念のもと、神田塾では中間・期末テスト前に「**土・日対策授業**」を行っています。最低でも2週間前から、土曜、日曜を利用して**学校別に「対策授業」**を行い、加えてテスト週間に入ると「**直前対策授業**」も行います。(少人数授業のため、柔軟に対応することが可能となります。(無料です))これまでに習った事がしっかりと身に付いているかどうかをきちんとチェックしたうえで、少しでも良い「結果」が出せるよう、万全の策を講じます。努力するべき今、しっかりと努力し、「高い学力」を身につけて将来を力強く生きる礎とってもらう、と



いうスタンスで生徒さんの指導に当たっています。

②学力格差

・ここ何年間か、世界的な「経済格差」の広がりがマスコミ等を通じて取り上げられています。日本もまた例外ではなく、特にコロナ禍にあって、それは一層鮮明になって来ているようです。

教育についてはどうか。

塾で見せて頂いていると、この2年程、勉強をしっかりとやる人と、そうでない人とは、はっきりと分かれてきているように思えます。(もちろん、後者の方が圧倒的に多いのですが。)そしてこの傾向は、今後一層強くなっていくものと思えます。

・将来を自らの意思でしっかりと歩んで行って欲しい。塾生に対して私共は心からそう願って指導させて頂いています。そのためにも、中学・高校の基礎学力はしっかりと習得しなくてはならない、というスタンスで日々生徒さんと向き合っています。将来を力強く生きる礎として、基礎学力は、高いレベルで身につけるべきだと考え、指導させて頂きます。

可能性の発掘

はたから見れば「たかが高校受験。」と映っているかも知れません。当初、大学受験生を見ていた私も、多分そのように感じていたと思います。が、実際に中学生を見るようになった3年目以降、その考えは全く飛んでしまいました。中学生は柔らかな。ものすごく可能性を内に秘めています。(私が最初に経験したのは、開校3年目に1学年が600名程のF中学から中

3初めに入塾して来たU君。中2の成績は学年最下位、内申点は全て「1」でした。その彼が、学年末テストでは学年「2位」。地元の公立高校から某国立大学に進み、今ではその教授を務めています。このことは、神田塾の塾報「たより」(今は中断していますが。)に「U君の話」として掲載し、新聞社も取材に来るなど、結構反響を呼びました。)

教室で限られた時間「ただ教える」だけでは内なる可能性を発掘することは難しいと思います。しかし、生徒さんと対峙することに「本気」で向かい合えば、発掘の可能性は十分にあると思えます。それには、まずは生徒さんに今やるべき勉強に本気で取り組んでもらう、学力を上げることに本気になってもらう必要があります。スマホを筆頭に、それを妨げるものに満ちている現在ですが、それでも、私たち講師が本気になって生徒さんと向き合えば必ず「何か」が見えてくると思えます。

「高校受験」という、中学生にとって人生最初の関門を、「自分は全力で頑張った。」その後から思えるだけの努力で乗り切った欲しいと思ひ、指導に当たっています。ここでの頑張り(無論、中学3年間という意味です)は、決してお金では買えない一生の貴重な財産となるはずで、そして、この時期の「精一杯の頑張り」は、次にやってくる「大学受験」においても必ず生きて来ます。人によっては、その人の人生を選択することになるかも知れません。(そういった人は、過去、本当にたくさん見てきました。)



2022年卒塾生 主要進学高校

旭丘 明和 一宮 向陽 瑞陵 千種 桜台 一宮西 松蔭 五条 名西 津島 東海(私立高校) 他

入塾特典

2月25日(土)までにお申込みいただくと

入塾金 0円
通常:10,000円(税込)

兄弟割引制度あり
(詳細はお問い合わせください)



津島エリア

津島校

津島市唐臼町柳原75
TEL.0567-32-1950

津島西校

津島市中地町3-33-1
TEL.0567-26-1554

お申込み・お問い合わせ まずは各校舎へお電話にてお問い合わせください! <電話受付> 10:00~19:00(日・祝を除く)